

令和7年度 学校評価アンケート(関係者評価)結果総括

本校では、教育活動の更なる充実を目指し、生徒・保護者・教職員・地域を対象とした学校評価アンケートを実施いたしました。お寄せいただいた多くのご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営に反映させてまいります。

自由意見で頂いた内容も含め、主要な項目についての集計結果と、本校としての改善・検討事項を以下の通りご報告いたします。

1. 教育活動の成果と評価(本校の強み)

多くの関係者から、本校の教育理念や支援体制に対して肯定的な評価をいただきました。

- **一人ひとりに寄り添う支援:** 生徒の事情や体調に配慮した柔軟なサポート体制について、生徒・保護者の双方から高い信頼をいただいています。教職員間でも「卒業まで伴走する」という意識を共有しております。
- **多様な学びの選択肢:** 自分のペースで学習を進められる通信制の利点を活かした教育環境が、生徒の安心感に繋がっています。
- **ICT 活用の進展:** 若手教職員の活躍もあり、オンラインでの質問対応や情報共有など、ICT を活用した新たな支援の形が浸透しつつあります。

2. 今後の課題と改善に向けた取り組み

アンケートを通じて明らかになった課題に対し、以下の視点から具体的な改善を進めてまいります。

① 学習環境・システムの最適化

- **LMS(学習管理システム)の改善:** 複数のシステム併用による煩雑さや、操作性の向上について要望をいただいています。生徒がより学習に集中できるよう、ログイン管理の簡素化やシステムの安定運用、復習機能の充実について今後研究を深めます。
- **情報のアクセシビリティ向上:** 学校ホームページの構成を見直し、必要な情報へ迅速にたどり着けるよう改善を図ります。また、スクリーニング情報の事前共有など、生徒の主体的な学びを支える情報発信の強化についても検討します。

② 教育の質的向上と指導の充実

- **学習規律の確保とフィードバック:** スクーリング時における学習環境の適正化を図るとともに、提出されたレポート等への丁寧な添削・解説を行い、生徒の理解度を深める指導を徹底します。
- **自学自習を支えるサポート:** 新入生や学習に不安を抱える生徒が、いつでも安心して相談できる体制を整え、家庭学習とスクーリングを円滑に結びつける支援を充実させます。

③ 校内環境の整備と運営の効率化

- **施設・設備の管理:** 飲料水の確保や自動販売機の管理、防犯対策など、生徒が安全・快適に過ごせる環境づくりを進めます。
- **教職員の環境整備:** 事務作業の効率化を推進し、教職員が生徒一人ひとりと向き合う時間を十分に確保できる体制づくりを目指します。

3. 結びに

今回の評価結果から、通信制教育に対する期待の大きさと、時代に即したシステム刷新の必要性を再認識いたしました。本校は、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出すため、現状に甘んじることなく、教職員一同が与条件の下で可能な、「これからの通信制教育」の形を追求してまいります。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。